

マコト歎喜弥栄の、ミロクの御代に神返る、ミロクを復す経綸の、最後の仕上げ迫り来る。ミロクを復する神仕組み、正神真神の経綸の、成就が同近に迫りたぞ。

魔釣りの続へる今世の、ケガレ逆巻く残るトキ、マコト持ち行き真釣り成し、魔釣りを真釣りに帰し戻す、真中を磨く、ご苦労を、耐えて忍びてマコト咲く。万古末代二度とない、末代倒れぬミロク代開く、そのトキいよいよ還り来る。

マコト持ち来て幾千年、マコト持ち行く神帰り、マコトの御代に神返る。すべてのすべてを真釣りなす、待ち来た天国来たりなば、汝の光の弥栄の、ミロクの御代が現れる。すべてのすべてを光に還す時しや。

資源を創りた人民はおるか？

神を創りた人民はおるか？

争いを止める絶対法を持つ人民はおるか？

今この時、マコトなき者に後はないぞ。真釣り外したケカレ世のやり方では、末代滅ぶだけしや。正神真神の仕組みた、真釣りに神返るための歴史を取り違え、闇を光と思つておる魔釣り成す世で、どちらが善きか、樂か、便利かと快樂を追い求め、神仏に祈り続け、でも、ますます真釣り外れて天地滅ぶのみぞ。元つ真神が現れて、元の神代に返せばすべてが済むことしや。神降りたそのときに、元大神の真コトと共鳴りておることだけが、汝らの申す、平和な自由な平等な天国を創る唯一の道しや。自らマコト持ち行く、ただそれだけを行つて下され。真釣り外したやり方では、末代、天国はないぞ。末代滅びる浅知恵しや。自らの内の天国弥栄が先しや。

この方がマコトに返す経綸を成就させた時、マコト持ちておれば、そなたらの申す天国は、自由は、平等は、百%成就するのじや。世のこと、人のことを直そうとあれこれ画策する前に、自らのマコト磨けよ。マコトをければ、神は助けぬぞ。元つ天地の理法に背くことは神にもできぬ。魔釣りの道具に助けを求めても、魔

釣り世の神や仏に助けを求めても、この方が許さぬなり。自ら外した真釣りを自ら取り戻すのが、神成る身の務めじや。死んでもマコト貫くが、地の日月の神の責を果たすことになるのぞ。自らを救うのは、自らの真中のマコトのみ。元つ天地の大神のマコトと共鳴りせねば、末代、ミロクに至れぬぞ。真釣り外して天国求め、快樂に溺れて身欲勝手に遊んでおれば、末は末代の滅びじや。今の今がその末しや。自ら離れた天国に自ら帰るのじや。魔コト滅びて真コト成る。わかりやすく申せば、マコト持ちて死ぬことだけが、死んでもマコト持ち行くことだけが、真の天国成す道ぞ。それ以外、汝を救う道はないのじや。

自らマコトを磨き出す、アヤマ知捨てる神の道、歎喜の御世に真釣り成す、マコトの神の弥栄の、ミロクの神世が現れる、マコトミロクに帰る道、汝のハラに響き鳴る、残る真コトの一厘を、真中の響きが道しるべ。万象万物続へ真釣る、三千世界に響き鳴る、神幽顕に鳴り渡る、真中の一如の神響き。真神と共鳴る神響き。残る真中の一厘を、魔釣り捨て行き磨き出し、ミロクのマコトの神響き、鳴らすのが汝の役目なり。

万古末代弥栄の、末代滅びぬミロク代開く、真釣り真中のハラの因、正神真神の神響き、ヒノモト真中の神響き。神民自ら曇らせた、身魂磨くそのことが、日月地続へる礎ぞ。自ら創りて自ら生かす、汝真中のマコトの剣、使いて真中の一厘を、生き死に超えて磨き出す、真中マコトの一厘を、自ら磨く、ご苦労を、耐えて忍びて正花咲く。身魂相応穢れを祓う、マコトの苦勞が唯一の、汝のミロクに帰る道。真中響りを自ら誂い、真釣り戻すが汝らの、始めに戻すイロハ道。元の神代にすべてを返す、元つ天地の大神の、経綸成就が汝らの、真釣るマコトにかかるなり。

真釣り外したアヤマ知の、魔釣りの御代に仕組み為す、ミロクを復する神仕組み、三千世界に織り成した、情けと花の経綸の、仕上げの時と成りたなり。